

コーポレートガバナンス

積水ハウスグループは「人間愛」を根本哲学とし、「真実・信頼」「最高の品質と技術」「人間性豊かな住まいと環境の創造」を掲げる企業理念に則り、あらゆるステークホルダーの信頼を高めるべく、コーポレートガバナンスを経営上の重要課題と位置付けて、体制を構築し、迅速かつ誠実な経営に取り組んでいます。

経営体制の概要

ステークホルダーからの信頼を高める意味でも、コーポレートガバナンスを経営の重要課題と位置付けています。経営の透明性を確保し、適時・適切なチェック機能と監視機能が発揮できるよう、取締役会に2人の社外取締役、監査役会に3人の社外監査役を配置しています。また、執行役員制を導入し、経営責任の明確化と業務執行の迅速化を図っています。

取締役会

取締役会は、原則月1回開催し、当社の経営にかかわる重要な事項や法令で定められた事項について意思決定を行うとともに業績等の進捗確認を行い、執行役員の業務執行を監督しています。

2016年1月期において開催された取締役会は11回であり、平均出席率は98.3%(うち、社外取締役95.5%、社外監査役100%)でした。

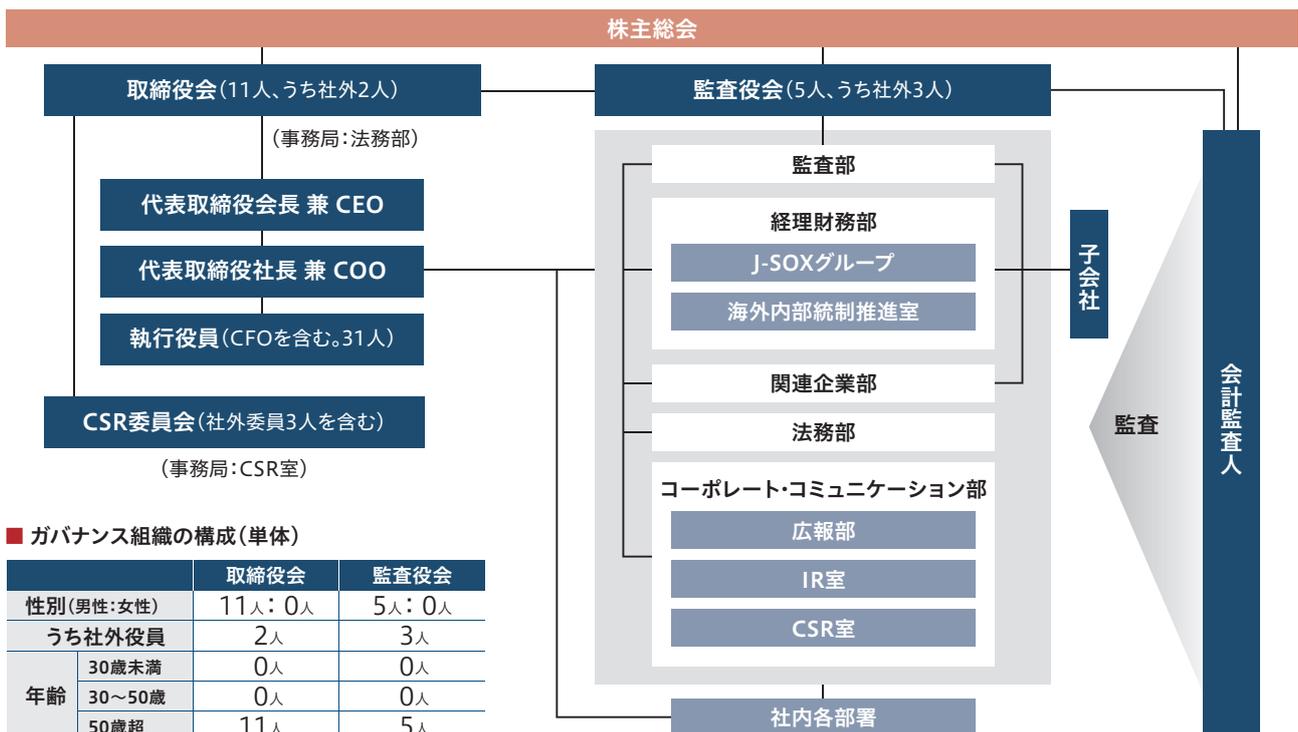
監査役会

監査役会は、3人の社外監査役と2人の常任監査役で構成しています。監査役は、監査の実効性の向上と機能の強化・維持のため、取締役会等の重要会議に出席するほか、内部監査部門や会計監査人との情報交換や、社内各部門や子会社などへのヒアリングを定期的かつ必要に応じて行っています。

内部統制システム

内部統制については、「内部統制システム構築に関する基本方針」に基づくシステムの運用を徹底、その強化に取り組んでいます。グループ全体の金融商品取引法による内部統制(J-SOX)の遵守と徹底は、経理財務部内のJ-SOXグループが、海外子会社における内部統制システム構築については、2015年2月に経理財務部に設置された海外内部統制推進室が中心となって対応しています。

■ コーポレートガバナンス体制(2016年4月1日現在)



■ ガバナンス組織の構成(単体)

| | 取締役会 | 監査役会 |
|-----------|---------|--------|
| 性別(男性:女性) | 11人: 0人 | 5人: 0人 |
| うち社外役員 | 2人 | 3人 |
| 年齢 | 30歳未満 | 0人 |
| | 30~50歳 | 0人 |
| | 50歳超 | 11人 |

※特筆すべき重要な少数派グループはありません。

※ コーポレートガバナンス・コードへの対応については、現在検討中であり、確定次第公開します。